

ひきこもり状態にある若者のための「自立支援プログラム」 無料説明会開催のご案内

支援機関等関係者 様

令和4年度に内閣府が実施した調査において、15歳から64歳の50人に一人がひきこもり状態にあると公表されています（こども・若者の意識と生活に関する調査）。厚生労働省のひきこもり状態にある若者の支援施策が段階的に充実する中で、より身近なところで相談ができるよう、市区町村の窓口も併せて充実してきました。が、相談の先にある支援施策や受け皿といった点では、まだまだ充足していないといった声が聞かれます。家族関係や環境等諸事情により、動きづらい状況から脱却して、環境を変えてリスタートすることができる生活の場の必要性や検討されている支援者やご家族からのお問合せも多くなっています。生活・対人面の支援をベースに自立を目指すプログラムについて、詳しくお伝えしたいと思います。

開催日 2026年

◆5月13日（水）午前10時から12時

◆6月3日（水）午前10時から12時

ご家族・ご本人 様

ひきこもり状態の若者支援情報は、NPO や民間団体の HP、各自治体の窓口など、比較的手軽に入手可能となりました。とはいえ、逆に情報過多が「どこへ相談に行けばよいかわからない」といった悩みの原因かもしれません。「どこか」を探す前に、置かれた状況から「見当をつける」方法もあります。当センターは支援プログラムのみならず、ひきこもりサポートネット（東京都委託）地域若者サポートステーション（厚生労働省委託）グループホーム、障害者就業・生活支援センター（厚生労働省委託）を運営しており、様々な若者に伴走してきた長い歴史があります。それらの情報も提供させていただきますので、次の一步のヒントになると思います。

開催日 2026年

◆5月13日（水）午後1時30分から3時30分

◆6月3日（水）午後1時30分から3時30分

※お待ちいただく場所がございませんので、時間厳守でお越しください。
参加ご希望の方は、お電話でご予約ください。

開催場所：〒197-0011 東京都福生市福生 2351-1

電話：042-553-2575 042-553-4485

URL：<https://www.npo-ysc.jp/>